

部活や研究に情熱を注ぎ、有意義な学生生活を送っている様子取材しました。



こじか連、再始動! 誰もが誇れる連として生まれ変わり、 伝統を繋いだ夏

蔵本キャンパス 歯学部 歯学科 4年
猿山 善章 (さやまよしあき)

My Life Situation

部活:野球部
アルバイト:家庭教師



今年3年ぶりに屋外の演舞場に観客を入れて本格開催された徳島市の阿波おどり。最終日の8月15日、こじか連として参加し、猿山さんは連長を務めました。

こじか連は歯学部生によって構成される阿波おどり連。かつてのこじか連は踊るよりもみんなで騒いで盛り上がるサークルのような団体だったそう。「正直、周囲の評判はあまりよくなかった」という猿山さん。阿波おどりの再開を機にイメージを一新させて欲しい、「やるからには誇れるような連にして欲しい」という周囲からの期待も大きかったといいます。

しかし今回参加した連員のほぼ全員がこじか連としての経験はゼロ。「僕たちが1年生の時に阿波おどりに参加するという話にはなっていたんですが、雨で中止になって。そのためこじか連として活動した経験はありません。徳島大学の他

の連のようにちゃんと阿波おどりの練習をしていたわけでもないの

で、本当にカタチだけ知っている程度で…。こじか連を再開するべきか学部長にも相談しましたが『歯学部OB、OGの方と話をすると、こじか連と聞いただけで当時の思い出がパツと出てくるんです。いい思い出も反省もありますが、それも含めて大事な伝統を自分たちの代で途絶えさせてはいけないな、と。その一心でなんとか立ち上げました」と猿山さんはいます。

猿山さんの努力もあって、こじか連には2年〜5年生まで幅広い連員が集まり、みごと成功を収めました。歯学部の先生達からも「良かったよ」と声をかけられたことも、連長としての役目を果たせた



猿山さんは高校卒業後、一度就職したものの、医療の道に進みたいと動物好きだったこともあり、獣医学部に入学。しかし人と接する医療に携わりたいと歯学部入り直したという経歴の持ち主。紆余曲折あっても「それはそれでいいんじゃない?」と猿山さんの生き方を両親も応援してくれているそう。「変に悩まず、頑張るのは、そういう親の気持ちに助けられているからだと思います」。

とホッとしたりそう。「いい仲間恵まれたおかげ。楽しかった!」と、この夏を振り返りました。

3D表示技術や視覚情報処理などの研究を行う山本・山科研 究室に所属する中山さん。小学生の頃、携帯型ゲーム機ニンテンドー3DSでよく遊んでいた、「なぜ立体に見えるんだろう?」と、3Dの仕組みについて興味をもったことが研究室選びの決め手になったといいます。

「そろそろ本格的な実験を始めていきたい」と考えていますが、今はまだ研究室に入って日が浅いため、学生生活で力を入れてきたことといえば、部活。中山さんが所属するダンス部「BEATNIK(ビートニック)」についてお話を伺いました。

部員は現在約50名。徳大ダンス部といえばLOCK、HIPHOP、POP、PUNKING、HOUSE、BREAK、JAZZなどジャンルの幅が広いことでも他大学から一目置かれていて、大会やイベントに応じても5〜6名のチームで出演しているのだとか。コロナ禍で学内の体育館が使えないときは、商店街の空き店舗の前などでも練習をすることもあったそう。

中山さんが好きなのはブレイクダンス。ブレイクダンスというと、背中や頭で回転するアクロバティックな動きをイメージする人も多いと思いますが、そうしたパ

フォーマンスより、フットワークという足技にこだわり、所作やポージングについても最近意識し始めているといいます。

ブレイクダンス(ブレイキン)といえば、2024年開催予定のパリオリンピック競技大会の新種目としても話題を集めているため、「実はちょっとやってみたいと思ってた」という人もいるのでは? 「大学生になってからダンスを始めた人も多いので、初心者大歓迎です」という中山さん。中山さん自身も大学生になってからダンスを始めたとそうなので、興味のある人はぜひ入部を検討してみてください。



ブレイクダンスの魅力は ポージングのカッコよさ 理想のパフォーマンスを目指して

常三島キャンパス 工学部 理工学科 4年
中山 尚人 (なかやまなおと)

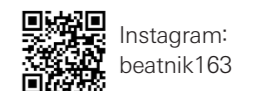


My Life Situation

部活: ダンス部BEATNIK
趣味: ダンス
アルバイト: 塾講師



Twitter:
@toku_BEATNIK



Instagram:
beatnik163

部活は毎週火曜、木曜、土曜の18:00~21:00。第2体育館にて練習しています。